

平成30年度

学校だより
平成30年4月5日



さつきが丘 4月号 第303号

まなびあい みとめあい ともにのびよう さつきっ子

新年度を迎えて

校長 秋山 順子

満開の桜と生き生きと輝く花々が、希望に満ちた春の訪れを私たちに知らせてくれています。

入学式、始業式を迎え、子どもたちは新しい仲間、新しい先生に囲まれてスタートをきりました。どの顔にも「やる気」が満ちていて、「さて、何に挑戦しようかな。この1年をこんな年にしていきたいな。」などと考えているのではないのでしょうか。修了式に「春休み中に『新しい学年では、自分はこのをがんばろう』というめあてをたてましょう。」と話しました。4月の今こそ、新たな気持ちで何か新しいことに取り組んだり、挑戦したりして自分の中に眠っている力を引き出してほしいと思っています。

春が来るまでかくれている 強いその根はめにみえぬ
見えぬけれどもあるんだよ 見えぬものでもあるんだよ



これは、金子みすずさんの「星とたんぽぽ」の詩の一節です。春を待つたんぽぽの根っこのように、子どもたちには、まだ自分自身にどのような能力があり、どのようなことができるのかはつきりわかってはいません。見えないけれども一人ひとりがたくさんの可能性を秘めています。それを私たち大人が子どもたちの気付いていない才能や力、個性に気づかせていく責務があると思っています。夢のもてる子どもを育て、その夢が実現できるような環境をつくっていきたいです。

さて、今年度も「子どもたちが未来に夢を育む学校づくり」をめざし、学校教育目標の達成に向けて、次のような取組や様々な実践を行ってまいります。(中期学校経営方針から)

- 読書活動の推進と児童の主体的、協働的、対話的な学習の充実に向けて力を入れていきます。
- 挨拶の定着と道徳教育の推進・ふれあい活動に力を入れ、子どもたちの豊かな心を育てていきます。
- チャレンジタイムを継続的に行い、子どもたちの体力向上を目指し健やかな体をつくっていきます。

子どもたちの無限の可能性を心から信じるとともに、大切に育ていけるよう教職員が一丸となり、日々の指導の充実を努めてまいります。それを後押ししてくださるのが、家庭や地域の皆様のお力添えだと考えています。

今年度も、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。